

<<<<< 阿蘇リバイバルキャンペーン事業 >>>>>  
国道57号北側復旧ルート開通記念感謝祭の企画提案について

1. 基本的事項について

感謝祭は、国道57号北側復旧ルートの完成、JR豊肥本線の全線復旧による阿蘇へのアクセス向上に感謝する主に阿蘇市民を対象としたイベントの開催である。主催者は、阿蘇市、JA阿蘇、阿蘇市商工会、女性団体、阿蘇市観光協会、阿蘇温泉観光旅館協同組合から組織する「阿蘇リバイバルキャンペーン実行委員会」と称する。この開催にあたっては、実行委員会組織の総力を挙げて臨むところである。

2. 開催時期について

国道57号北側復旧ルート開通記念式典の当日が土曜日の場合、その日から翌日の2日間開催とする。なお、式典が日曜日の場合、その日1日だけの開催とする。

3. 開催場所について

昨今のコロナ禍の問題により、3密を回避する環境が必要とされるため、阿蘇市内2ヶ所での分散型のイベント開催とする。第1会場を「はな阿蘇美」「阿蘇草原保全活動センター」を中心とした展開イメージ、第2会場を「四季彩いちのみや」を中心とした展開イメージとする。なお、第2会場は、JA阿蘇の世界農業遺産イベントとの合同開催という検討も進められている。

4. 実施体制について

第1会場は、阿蘇市経済部観光課、まちづくり課、内牧支所、阿蘇市商工会、阿蘇温泉観光旅館協同組合により実行部隊を構成する。第2会場は、阿蘇市経済部農政課、農業委員会、JA阿蘇により実行部隊を構成する。なお、女性団体と阿蘇市観光協会は、それぞれの立場で会場に分かれた班編成とする。

5. 事業内容について

上位計画では、①収穫祭、特産品のふるまい、②ステージイベント、③記念ノベルティの配布と計画されている。ここでは、2ヶ所以上の分散型のイベント開催により、第1会場の「はな阿蘇美」を中心とした場合に考えられる事業内容を下記に整理してみた。あくまで、市民を対象とした感謝祭と位置づけた開催とする。

1) フィールドイベントコンテンツ（案）

① 阿蘇マルシェ（阿蘇ご当地グルメフェア）

食・農業・自然の3つが協力して開催するイベント「阿蘇マルシェ」。新鮮で美味しい阿蘇の野菜などを直接生産者が安心とともに持ち寄り、軽トラ市場で販売する。また、内牧料理維新の会が阿蘇の素材を使ってその場で調理する“お外で朝ごはん”も大好評。特産品・飲食販売ブースでは、商工会をベースに阿蘇なら

ではの逸品を販売。可愛い雑貨やデザート、地元の有名店が軒を連ね、自宅へのお土産も揃っているフリーマーケットが目玉。ここでは、阿蘇テレワークセンターの恒例の阿蘇マルシェを今回の特別バージョンに仕立てたものであり、伸び悩む飲食店や居酒屋、スナック店の方々が出店していただくのが理想とされる。

② 商工会青年部による企画催し

阿蘇市商工会青年部は、例年「仙酔峡つつじ祭り」の一環で、「ふれあい動物ランド」と銘打ち、動物とのふれあいやビンゴ大会、ゲームコーナー、ミニSLなどを設けるなど、子どもを対象としたわくわく体験を実施している。今年は、コロナ禍の影響により開催できない状況。そこで、今回の感謝祭に合わせて、同様の企画が実施できないか？若者のアイデアを結集した企画提案に期待したい。

③ 阿蘇ネイチャーランドアクティビティ

阿蘇ネイチャーランドは、アウトドア全般を阿蘇の大自然で体験してもらうためのアウトドアプロショップ。大空、大地、川など、阿蘇の自然を活かしたパラグライダー、熱気球、マウンテンバイク、ウォーキングなど、ハードな体験からソフトな体験まで幅広いアクティビティが揃っている。ここでは、ボルタリング体験、ストライダー教室、サイクルアスレチック遊びなどが子どもに喜ばれる。

④ カドリードミニオン出張動物園

新型コロナウイルスの影響で、カドリードミニオンも4月12日から5月31日まで臨時休園となった。今回のイベントを機に、来場者に動物たちの元気な姿を見せて、阿蘇市を一緒に盛り上げていきたい。モルモットやアルパカ、爬虫類などのふれあい体験、ポニーの乗馬体験も可能。観光大使お披露目式も同時開催。

⑤ 有名な画家によるライブペイント&チャリティオークション

イベント中に絵画が徐々に出来上がっていく工程を見て楽しむことができる。完成した作品は、ステージにて誰でも参加できるオークションに出品する。売上金は全額、熊本豪雨災害への支援金として寄付する。地元在住のあべまりあさんの起用も考えてみてはどうか？

⑥ はな阿蘇美で花の寄せ植え体験

約400種6,000株のバラや四季折々の花々を楽しむことができる「はな阿蘇美」から講師を招いて花の寄せ植え体験コーナーを設置。季節の花や植物を自由に植えて、ガーデニングの楽しさを体験する。

⑦ ワークショップコーナー

親子で一緒に楽しめるワークショップコーナーも設置する。作って楽しい！作品は思い出として持ち帰れる！滞留性、満足度に直結するワークショップは、ファミリーイベントの定番。火山灰ねんど工作、阿蘇のすすきでふくろうを作ろう、バルーンアート工作など。

⑧ 番外編！阿蘇熊本天草（アクア）観光推進協議会による特設ブース

阿蘇の肉三昧に対して、天草の魚三昧！阿蘇市民が喜ぶ鮮魚の物販コーナー。牛深ハイヤ踊りの招聘、熊本城の武将隊の演武などが考えられる。

## 2) ステージイベントコンテンツ (案)

### ① 地元小・中・高校生によるステージ

新型コロナウイルスの影響で、輝ける舞台が減っている地元の学生に発表の場を！地元で頑張る若い力で、阿蘇の元気をアピールする。ダンス、吹奏楽、和太鼓、書道パフォーマンス、合唱など。

### ② 伝統芸能

古くから伝承される阿蘇ならではの伝統芸能などの披露。阿蘇の魅力を再発見するとともに、伝統芸能の継承に貢献する。小倉地区で400年の歴史を持つ民間の郷土芸能「小倉の虎舞」、波野地区に伝承される「中江岩戸神楽」「横堀岩戸神楽」など

### ③ 出張！ジュニアジオガイド講座

阿蘇青少年交流の家と阿蘇ジオパーク推進協議会が共催で実施している小学生を対象にしたプログラムの出張バージョン。阿蘇カルデラの成り立ちを学び、隣接するふれあい水辺公園までのプチジオツアーは、阿蘇ジオパークガイド協会のガイドが分かりやすく案内する。

### ④ 地元芸能ショー

地元で特技を持っている人たちのバトル合戦！例えば、地元アイドル、カラオケ日本一の中学生、サンバ・カーニバル、地元の早食い・大食い王者、スーパー阿蘇狩尾ショー、トリックスターズ（坂田バンド）、民謡と三線、日本一のバイクトライアル少年3兄弟などの出演が考えられる。アンパンマンショーなどは子どもに喜ばれるコンテンツ。ジャンルによっては、予算面での検討が要求される。

### ⑤ フィナーレ

国道57号北側復旧ルートの開通を祝して、バルーンリリースを行う。風船は、素材が紙のためクレヨンなどで絵を描くことができる。思い思いの願い事を書いて、一齐に放天する。環境に配慮して制作された紙風船（エコロジー風船）なので、安心・安全である。

## 3) ナイトタイムコンテンツ (案) ※初日のみ

### ① 薔薇ドーム・ロマンチックコンサート

夜間見学ができるよう照明を点灯。薔薇ドームをバックに屋外コンサート。

### ② 阿蘇草原保全センターをプロジェクションマッピング

はな阿蘇美から草原センターをプロジェクションマッピングにより映像効果。

### ③ ついに登場！草泊り居酒屋

草原文化にふれる新しい試みを実証。昼間は、草泊りの達人による参加型ワークショップをしながら草泊りを完成させ、夕方から草泊り居酒屋のオープン！

### ④ 花火大会

初日の締めくくりとして、阿蘇の大空に花火を打ち上げる。

※ナイトタイムコンテンツでは、④花火大会はマスト開催とするが、それ以外は予算との調整により優先度は低くなる。予め優先順位を設定しておく必要がある。

#### 4) 感染症対策 (案)

##### ① 検温設備

会場入口にてサーマルカメラ等で来場者全員の検温を実施。一定数値以上の体温の人には来場を断る。

##### ② アルコールスプレー

会場の出入口、レストコーナーなどに設置。

##### ③ 手洗い場

来場者が安心して飲食やフィールドイベントを楽しめるように、手洗いシンクを設置。給排水工事が必要。

##### ④ ソーシャルディスタンス

3密回避の観点から、ソーシャルディスタンス (社会的距離) の間を空けることを推奨する。テーブルやイスの配置、待機列などは間隔を空けるように配慮。

#### 5) 駐車場の確保 (案)

##### ① 内牧遊水池

##### ② 阿蘇体育館駐車場

##### ③ あびか陸上競技場駐車場

##### ④ 阿蘇市総合センター駐車場 (内牧支所砂利駐車場など)

##### ⑤ 熊本県農業共済組合駐車場

##### ⑥ 阿蘇保健所跡地

##### ⑦ 阿蘇温泉病院駐車場

#### 6) 市民誘客作戦 (案)

##### ① 市民クーポンの発行

開催告知をするための市民対象チラシを発行し、その中に会場で使用できる市民クーポンをセットした作りとする。区長回覧により配布し、周知を促す。

##### ② お楽しみ抽選券の発行

上記チラシには、市民クーポンに加え、ナンバーリングを施し、最終日に市民お楽しみ大抽選会を行う。実施については、3密を回避する手法を検討する。

##### ③ 記念ノベルティの配布

前提条件に計画してある記念ノベルティの配布は、相当数準備する必要があることから、今回は取り止める。上記2点のお得感で市民の満足感を上げる。

#### 7) その他

##### ① 国土交通省及びJR九州など関係者のご案内

##### ② 交通インフラ復旧工事業者からの協賛 (案内)

##### ③ 熊本地震から復興までの記録動画 (既存資料) の放映